

試験方法

■抗菌性能

JIS Z 2801 (抗菌性試験)に準じる。

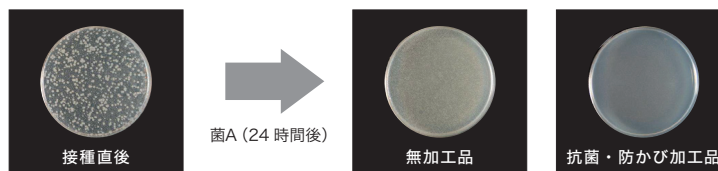
基準・結果

抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。

抗菌性能

試験菌	常温で水に16時間浸漬後	キセノン耐候性試験10時間養生後
菌A	抗菌活性値2.0以上	
菌B		

抗菌性能試験 (24時間後の状態比較)



試験方法

■防かび性能

ASTM-G21 (カビ抵抗性試験)による。

基準・結果

無加工品には、かびの生育がみられるが、抗菌・防かび加工品には、生育は認められなかった。

防かび性能

試験材料	10日後	14日後	21日後	28日後
抗菌・防かび加工品	かびの生育は認められなかった			
無加工品	かびの生育が認められた			

防かび性能試験 (試験28日後の状態比較)



※上記写真は代表品番による当社評価試験結果であり、製品の性能保証ではありません。